

飼料イネと他作物との2毛作栽培

これまでの飼料イネ栽培

飼料イネだけを栽培
(6月～10月)



飼料イネ専用収穫機で収穫、サイレージ調製

冬～春は作付なし



収穫機でロール成形されたものをラッピングし密封



ラップサイロとして貯蔵



発酵しサイレージとなった飼料イネを牛に給与

これからは・・・2毛作

夏作物は、飼料イネ

(6月～10月)

冬作物は、イタリアンライグラス

(10月～5月)

飼料イネと冬作飼料作物との

2毛作栽培による転作田の高度利用

- ・飼料イネ生産組織の売上増加
- ・飼料イネ専用収穫機の有効利用
- ・自給粗飼料の供給増加
- ・堆肥散布量の増加



飼料イネ専用収穫機は、イタリアンライグラスも収穫可能



収穫機でロール成形されたものをラッピングし密封



発酵しサイレージとなったイタリアンライグラスを牛に給与

- ・収穫期 出穂後20～30日
- ・含水率 70%
- ・乾物収量530kg/10a

イタリアンライグラスサイレージの品質

- ・水分 70%
- ・TDN含量(乾物中、推定値) 52%
- ・V-SCORE 80点以上(良) 6ヶ月貯蔵後でもカビなし
- ・泌乳牛の乾物摂取量 6.8kg/日(嗜好性は良好)